

くらき永田保育園便り 8月号

8月の予定		
1	水	園便り配布、ほか受付
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	ほか休み
11	土	山の日
12	日	
13	月	ほか休み
14	火	ほか休み
15	水	ほか休み
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	夕涼み会
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

体験したことのない猛暑が続く7月でしたが、天気予報では8月もまだまだ暑さが残るようです。ここ最近の異常気象は、保育園で積み上げたノウハウを見直さねばならないことも多いのですが、子どもたちがストレスなく生活できるよう健康面と安全面には注意を払って保育にあたりたいと思います。

さて、そんな中、派遣職員として様々なクラスのお手伝いとして入ってくれていた齋藤先生が家族の介護のため急遽退職することになりました。社会問題化している保育士不足の状況で、次の職員が決まっていない状態で8月に突入することになり、シフトを組むことに苦慮している状態です。

今月は職員も交代で研修に参加したり、夏季休暇を取得できるよう配慮したいと考えておりますので、仕事がお休みの時にはご家庭での保育にご協力ください。(給食の食材発注の関係がありますので、お休みの予定がわかりましたら担任までお知らせください)

また、園児数に応じて合同保育の形態をとったり、普段と違った保育室での活動となる日も出てきますのでご了承ください。

8月2日は流しそうめんです。

子どもたちが大好きな夏の食のイベント「流しそうめん」。今年の素麺流しの台は竹ではなく雨どいなどに活用されている塩ビのパイプで行います(台風のため竹を工作することが出来ませんでした)初体験の素材で流れるスピードが早くなり、様々なハプニングが目に見えますが楽しんで行いたいと思います。

また、それに合わせ、「バーチャルそうめん工場見学」と銘打って、南島原の池田製麺所とライブで素麺づくりの現場を体験したいと思います。そして、夕方には2回目の南島原素麺マルシェを行います。当日は素麺大使も登場し、レシピの紹介してくれる予定です。どうぞ、楽しみに！

☆係りからのお知らせ

木育係

7月1日に保育園にハーブ王子が来て下さり、ドクダミとクズの葉を使った染物と、虫よけ(ドクダミチンキ)の作り方を教えてもらいました。染物は、ビー玉と輪ゴムを使って模様を作り、染めた後はどんな形が出来るかワクワクしながら広げました！虫よけ作りでは、園庭の裏に沢山生えているドクダミを取りに行ったのですが、強烈な匂いに「くさい〜」と驚く子が多かったです。次回は10月にあるので、楽しみに！

また、先月下旬から『香り』のコーナーを異年齢クラスの入口に作りました。団扇を仰ぐといい香り〜！！夏の暑さを吹き飛ばしてくれる涼しい遊びを準備しました。期間で香りが変わるので、是非体験してみてくださいね！

食育係

元気に育っている夏野菜。収穫し食べた様子をお伝えします！
 すくすく組は、収穫したきゅうりをそのままの味と塩もみの味比べをしました。塩もみは、子どもたちが実際に「おいしくなあれ」と言いながら、揉んで作りました。また、異年齢のぬか床を借りてきゅうりを漬けました。味の違いにも気づき、みんなで美味しく食べました。

小さな園芸用プランターでも、異年齢で育てた野菜たちは、小ぶりながらも元気に育ってくれました。ナスとはつか大根を収穫し、初めて生で食べるはつか大根の味はびっくりするほど「からい！！」と言っていました。塩もみをする「おいしい」との声！また、元々ナスが苦手な食べない子も中にはいましたが、自分で育てた野菜は食べてみようという気持ちで口にしている姿も見られましたよ。



今年もやります！夕涼み会

8月24日(金)15:30より18:30まで、夕涼み会を行います。盆踊り、ラムネ金魚すくい、ヨーヨー釣り、かき氷、ハンドクリーム作り、野菜マルシェ、永野鯉節販売、クーベルチップによる絵本販売など、お楽しみをたくさん用意しています。

15:30より、もりグループで『おと絵がたり』さんによる公演も行います。親子でぜひお楽しみください。

16:30より、盆踊りとゲームコーナー、ワークショップがスタートです。



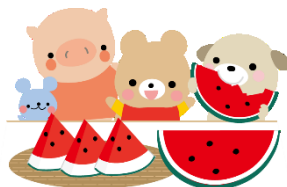
お願い

夕涼み会のお手伝い募集中です！
 いきいき組さんは親子でのお店屋さん大募集です。1階のコルクボードにプリントの掲示があるので、お手伝いして下さる方は是非記入お願いします！





クラスの様子をお伝えします！



にこにこ

にこにこ組の夏の水遊びは【沐浴】。室内の沐浴槽に15cm程お湯を張り、カラーボールや魚の水鉄砲、ペットボトルシャワーなど浮かべたら準備完了。裸ん坊になって個別での沐浴タイムがスタートです！初めての時から大喜びの子、慣れない活動に戸惑う子と様々な姿を見せています。玩具を手にして遊んだり、水面を叩いてみたり、わらべうた『おでこさんをまいて』に合わせてガーゼで顔を洗ってもらったりを楽しんでいます。一日に実施できるのは3名程なので、週に1回位のペースで進めていきます。夏の終わりに、子どもたちが今よりちょっぴり水が好きになっていると嬉しいです。

すくすく

すくすく組は、毎週月・水・金にプールで水遊びをしています。

昨年と違い、水着を着ることでワクワク感が違うようです。

プールに入る前の準備運動では、「1・2」の掛け声に合わせて屈伸したり両手両足をブラブラ動かしています。今では、運動しないままプールに入ろうとする友達に、「〇〇ちゃん、ちゃんとやって」と指摘する子も出てきていますよ。体を動かした後は、みんなキラキラした表情で水の中に入っています。玩具の魚をバケツに集めたり、プールに座り、伸ばした脚をバタバタさせて水しぶきを上げたり、子どもたち一人ひとりが思い思いに夏の遊びを満喫しています。プールに入らない日もシャワーで汗を流すと「さっぱりした〜！」と気持ちよさそうです。毎日暑いですが、元気に遊んで楽しい夏の思い出作りをしています。

よちよち

気持ち良さそうにシャワーを浴びて、少しずつ水に慣れたよちよち組の子どもたち。7月中旬からはプール遊びも楽しんでいます。冷たい水に触れるととても気持ちがいいようで、みんな思い思いの遊び方で水と触れ合っています。少し水が苦手な子は大きい桶に入った水をジョウロやコップで掬ってバケツに入れ替え、水の流れを見て楽しんだり、顔に水をつけて涼を感じています。また、水が大好きな子は足をバタバタと動かして歩き、大きな水しぶきをあげたり、寝そべるようにして水の中を動き回り、大胆に水遊びをしています。元気に水遊びを満喫したいと思います。

異年齢

プール遊びをとっても楽しみにしている子どもたち！！

のびのびさんは初めての異年齢プールですが、今年は顔に水がかかっても泣いたりする子はおらず、職員はびっくりしています！プールではフラフープをくぐったり、バタ足をしたり、顔を水につけてみたりと子どもたちの「やりたい」気持ちを大切にしながら安全に遊べるように努めています。いきいきさんが見本になる姿もたくさん見られ『いきいきさんになるとこんなことができるようになるよ！』と顔を水につける所をみんなに見せたり、のびのびさんやわくわくさんができるようになったことを一緒に喜んでいきます。



地域支援係からのお知らせ！

夏と言えば？ お祭りや花火！ 今回は保育園周辺のお祭りをお知らせします。この辺りに古くある氏神様、春日神社などでは8月の第3土、日に大例祭が行われます。今年は、8月の18日19日です！周辺の町内会は御神輿や山車を出したり（保育園が休憩所になっています）、お店が出たりします。辺りからは、お囃子やワッショイ！の掛け声が聞こえ、保育園がある町内会でも町内会館前にゲームコーナーやヨーヨー、カキ氷、焼そば等の模擬店が出ますよ！また、永田台小学校の校庭にも沢山のお店が出て、盆踊り大会も行われます。そしてお祭りの締めくくりには、20時からドカ〜ンと大きな花火が打ち上げられます！浴衣を着て親子で夏を楽しんではいかがでしょうか？

給食室から



毎日、異常なくらいの暑さが続いていますね。

先月のおたよりでも少し触れましたが、夏が旬の野菜や果物には、水分だけでなく、ビタミンやミネラルも豊富に含まれており、また体を内側から冷やしてくれる効果もあるので、飲み物などからの水分補給だけでなく、夏野菜や果物を上手に取り入れて、暑い夏を乗り越えたいですね！

そんな夏野菜の中でも、代表とも言えるくらい身近なきゅうり。

毎年の植育活動でも、子どもたちがよく育てているのですが、今年は、すくすく組さんのきゅうりが豊作です！そのまま食べたり、おかか和えにしたり、給食の献立にきゅうりを使うときに一緒に入れたり・・・と、色々な食べ方をしています。

毎日お世話をして育てたお野菜の味は格別！みんなよく食べていますよ。最近では、給食にきゅうりが入っていると、「これ、すくすくさんの・・・？」と先生に確認する子もいるようです。

育っていく過程を毎日そばで見て、お世話をし、そうして収穫したものを頂く・・・とても素敵な経験だなと思います。

こういう経験をすることで、食べ物への感謝や興味・関心に繋がって、「たべる」ことをもっともっと楽しんでもらえるようになったら嬉しいです。

保育園からのお願い

西日本豪雨支援基金

次から次へと事故や事件のニュースが流れ、災害の被害などもすぐに風化してしまう状況がありますが、西日本豪雨の被害にあった岡山の保育園はいまだに保育再会の目処も経たず、避難生活を余儀なくされている家庭や職員がいるそうです。同じ子どもの福祉を守る仲間として支援基金に協力したいと思います。玄関ホールの募金箱を用意しましたのでご協力お願いします。

小児医療証の提出

横浜市の小児医療助成制度の所得判定の基準日が今年度より、8月1日に一斉更新することになりました。ご自宅に新しい乳児医療証が届きましたら、コピーを事務所まで提出してください。